



# Baton

●発行元 岩手県立宮古病院 地域医療福祉連携室 〒027-0096 宮古市崎鍬ヶ崎第1地割11番地26  
TEL 0193-62-4011(代) FAX 0193-63-6945(連携室直通)



も  
く  
じ

- 1 病院機能評価受審更新について一般病院2(3rdG:Ver.3.0)
- 2 住民健康講座in田老の開催について
- 3 緩和ケア医療従事者研修会開催報告について



# 病院機能評価受審更新について 一般病院2(3rdG:Ver.3.0)



当院では医療の質の向上及び患者サービスの改善のため、公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価を令和7年1月に受審いたしました。このたび令和7年9月5日付けで「一般病院2(3rdG:Ver.3.0)」へ更新認定となりましたのでご報告させていただきます。

## ●当院の評価S

- ・1.5.1 業務の質改善に向け継続的に取り組んでいる
- ・4.1.3 計画的・効果的な組織運営を行っている

## ●最終審査結果報告

評価S：2項目

評価A：70項目

評価B：15項目

課題があるものについては各部門にて改善取組を検討・実施

## サーベイヤーからの コメント(抜粋)

このたびの受審は4度目の更新であり、病院長・幹部職員の強いリーダーシップの下で安全で良質な医療を目指す活動を推進している。特に、院長、総看護師長、事務局長による継続的な院内巡視から職員と課題の共有を図っている。バランス・スコアカード(BSC)などの活用から業務改善につなげた事例、さらに県医療局の経営計画から病院の最重要項目を掲げて達成指標を可視化し、PDCAサイクルを回すことで職員の経営参画意識の強化と組織としての成長にもつながる数々の取り組みを確認した。今回の受審を機に、貴院がさらなる高みに変革・発展していくことを祈念する。



# 住民健康講座in田老の開催について

令和7年12月16日（火）に田老公民館にて今年度第1回目の住民健康講座を開催しました。当院の心不全減らし隊から朴澤第2循環器内科長と柳谷薬剤師が講師として地域住民を対象に講演いたしました。

当日は12名の方が参加され、皆さん真剣な表情で講演に聴き入っていました。朴澤科長からは時折クイズ形式で参加者に問いかけをする場面があったり、参加者が飽きないような工夫もされてました。



▲心不全の代表的な症状。心当たりがある方はかかりつけ医に相談をしましょう。

## ● 講演内容について

### 1 心臓のはなしをしましょう！

講師 朴澤 麻衣子 第2循環器内科長

### 2 心不全とお薬のお話

～おくすりを正しく内服していただくために～

講師 柳谷 祐甫 薬剤師



### 参加者からの声(アンケートより抜粋)

- ・心臓の働きがいかに大切かわかったのでわかりやすく、丁寧な講演でした。
- ・夫が、心不全で宮古病院循環器内科に受診しています。今日の内容を帰宅し、話したいと思います。
- ・飲んでいないけど、自己判断で薬を飲むのをやめることがいけないことがわかった。
- ・聞きに来て良かった。予防について聞けて良かった。

▼講演中の会場の様子(田老公民館大会議室)



## ● 今後の開催日程 ※参加費無料、事前申込不要です！

1月21日(水) 宮古市市民交流センター 多目的ホール

・症状の悪化に早期に気づくこと 看護師から

2月17日(火) 県立宮古病院 1階 総合受付前

・運動、リハビリについて 理学療法士から

講演②について第1回目は薬剤師が講師になりましたが、次回以降上記の職種が講師となります！沢山のご参加をお待ちしております！





# 緩和ケア医療従事者研修会開催報告について

令和7年11月29日（土）、宮古病院会議室にて令和7年度宮古地域緩和ケア医療従事者研修会を開催しました。

この研修会は宮古地域のがん等の診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアについて正しく理解し、緩和ケアに関する知識や技術、態度を習得することを目的に毎年開催しております。

今年度は、ここ数年で最多の16名（研修医2名、看護師10名、准看護師1名、作業療法士2名、言語聴覚士1名）が参加しました。そのうち院外からの参加者は8名と、施設の垣根を越えた研修会となりました。

また、今年度は新たな取り組みとして「療養場所の選択と地域連携」の講師にふじたファミリークリニック院長の藤田敦先生にご講演を依頼しました。在宅医療の現状と課題について、宮古地域の訪問診療にご尽力されている先生から直接お話を聞ける有意義な時間となりました。

## ● 集合研修会のスケジュール

開始時間	終了時間	所要時間	内容
8:30	9:00	30	受付・講師等のミーティング
9:00	9:10	10	開会・開催にあたって
9:10	10:10	60	e-learningの復習・質問
10:10	10:25	15	がん患者等への支援
10:25	10:35	10	休憩
10:35	10:45	10	アイス・ブレイキング
10:45	12:20	95	コミュニケーション (ロールプレイ)
12:20	13:20	60	昼食・休憩
13:20	14:50	90	全人的苦痛に対する緩和ケア (事例検討GW)
14:50	15:00	10	休憩
15:00	16:50	110	療養場所の選択と地域連携 (事例検討GW)
16:50	17:15	25	ふりかえりと修了式 (ポストアンケート)

ご心配を教えてくださいませんか？  
(医師役)



▲医師役、患者役、観察者の3人1組に分かれてロールプレイを実施します。



◀美味しいお弁当を食べ、午後の講義に向けて体力をチャージ！

事例検討グループワークは2グループに分かれてホワイトボードを使用し、意見をまとめて発表しました。いずれも講師とファシリテーターがサポートします。▼



◀療養場所の選択と地域連携では、医師・社会事業士からの講義と事例グループワークを行います。

集合研修に参加するには事前に指定されたe-learningの受講が必要です！



▲ポストアンケートを入力して集合研修修了です。最後に佐藤院長から振り返りの挨拶をいただきました。

